

# こんにちは 議会です

No 7

発行・三股町議会

2月臨時会

3月定例会



フロンガス回収機の説明を受ける文教厚生委員会のメンバー

町長等四役・議会議員報酬改正を否決

一般会計・87億を探る

各委員会徹底審査

一般質問・十議員が問う

.....

.....

.....

.....

8 P 6 P 4 P 2 P

成層圏にあるオゾン層は、太陽から放射される生物に有害な紫外線を吸収する非常に大切な役割を果たしている。

このオゾン層を破壊するフロン。冷蔵庫やエアコンなどに使われているフロンを回収するため、3月より一般廃棄物最終処分場にフロンガス回収機が設置されました。

## 町長等の給与・議員報酬の改正案

- ①まだまだ経済は不況の中にあり、4月から消費税も5%になる。また、失業率も3%から5%になるだろうと言われている。
- ②国や県の公費支出等や、公務員の不祥事が続出している。
- ③町としても税収は見込めず、地方交付税の増額も見込めない。
- ④町財政が、このままでは赤字に転落する。

以上のような多数意見をもって……………

**否決**

## 一般職の給与条例の改正案

- ①7級制から8級制への改正案であるが、「8級制を運用するための基準案」に従い、適切な運用を行うこと。
- ②主幹の位置付けを条例ではっきりさせる必要がある。
- ③大学卒の初任給は、現在2級2号俸であるが、採用試験は高校卒と同じであることから、1級7号俸に格付けすべきではないか。
- ④専門員制度の厳格な運営を望む。
- ⑤職員の給料の公表制度を設けること。

以上の附帯意見をつけ……………

**可決**

## 上米公園整備に伴う用地取得

宮田池北側及び上流域の用地取得

取得面積 42,279m<sup>2</sup>

取得価格 82,811,200円

内 訳	面積	単価 (m <sup>2</sup> 当り)	単価 (m <sup>2</sup> 当り)
田	3,553m <sup>2</sup>	単価 (m <sup>2</sup> 当り)	2,600~2,800円
畑	19,836m <sup>2</sup>	〃	2,000~2,800円
山林	18,351m <sup>2</sup>	〃	1,200~1,800円
雑種地	33m <sup>2</sup>	〃	1,600円
水路	122m <sup>2</sup>	〃	1,200円
道路	384m <sup>2</sup>	〃	600円

**可決**

町長等四役・議会議員  
報酬引上げ案は否決  
財政状況や景気低迷を考慮

# 3月 定例会

## 会期日程

3月10日	本会議	議案上程
3月11日	本会議	総括質疑
3月12日	委員会	議案審査
3月13日	委員会	議案審査
3月14日	本会議	先議
3月17日	委員会	議案審査
3月18日	委員会	議案審査
3月19日	委員会	議案審査
3月21日	委員会	議案審査
3月24日	本会議	一般質問
3月26日	本会議	一般質問
3月27日	本会議	委員長報告 採決

3月定例会は10日に開会し、一般会計予算をはじめとする議案37件、請願1件、意見書2件が上程され、27日に閉会しました。

## 可決された主な条例改正案

### 1 敬老祝金条例

今までの敬老年金支給条例を廃止して制定したもので長寿を祝福して福祉の増進をはかるもので額は次のとおりです。(現行のまま)

満80歳以上	5,000円
満88歳以上	30,000円
満99歳以上	100,000円

### 2 ねたきり老人等介護手当条例

支給額を12,000円から15,000円に引き上げるもの

## 意見書案2件を可決して送付

- 1 夫婦別姓を認める民法の一部改正に慎重を期することを求める意見書
- 2 核兵器全面禁止・廃絶国際条約の締結促進を求める意見書







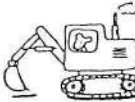






以上の2件を町議会の意見として関係の機関に送付しました。

# 計当初予算

# 億円を探る

# 館建設に慎重意見

## 87億5,150万円のつかいみち

議会費 1億106万6千円 (1.2%)	総務費 11億2,357万2千円 (12.8%)	民生費 19億3,400万9千円 (22.0%)	衛生費 7億9,738万9千円 (9.1%)	農林水産業費 7億1,533万8千円 (8.2%)	商工費 1億7,512万5千円 (2.0%)	土木費 11億4,856万7千円 (13.1%)
						
消防費 2億420万6千円 (2.3%)	教育費 19億6,472万6千円 (22.5%)	災害復旧費 955万8千円 (0.1%)	公債費 5億3,940万9千円 (6.2%)	諸支出金 3,353万5千円 (0.4%)	予備費 500万円 (0.1%)	
						

# 一般会 87 物産



## 問題となり修正されたもの

### 早馬公園舞台設置にかかるもの

設計委託料及び工事費の1,150万円を減額修正

- 理由 1 所管課も定まらず、必要性及び施設の概略についての説明に具体性を欠いた。  
2 年間使用回数が少なく、リースの方が得策ではないか。

### 一般廃棄物最終処分場の設置及び管理に関する条例

第8条「処分場に場長、その他必要な職員を置くことができる。」のうち「場長」を削除して可決

- 理由 1 現時点では場長は置かないということであるので場長という言葉は必要でない。

## 修正案が否決されたもの

### 長田峡物産館にかかるもの

- 1 地元あげての受入れ体制に欠け、活性化につなげる更なる協議が必要である。
- 2 交通量からして、採算面の不安もあり、更に調査研究、協議すべきである。

以上の理由により

設計委託料 300万円  
工事費 4,000万円 の合計5,230万円を減額する修正案が出されたが、否決。  
備品購入費 930万円

否決の理由は、総務委員会の附帯意見のとおり。(次頁に掲載)

## 各委員会徹底審査

総務委員会

### 執行は慎重に！

#### 採算なるか！！

#### 長田峡物産館

経常的経費のかかる施設等については、充分慎重にする必要がある。長田地区の活性化、過疎対策は大いに望む所であるが、長田の交通量からみて、はたして物産館が成り立つのか見通しがもてない。運営体制もさらに確立する必要がある等の問題点がある。故に執行に当たっては、プランを再度練り直しその後、総務委員会及び議会に図って了解を求める事との約束を町長は遵守すべし。



長田峡物産館建設予定地

#### 過疎対策

#### 本格的に取り組め！！

過疎地域定住促進奨励補助金は、梶山・長田地区に新築した時50万円の補助、さらに就学児童がいる場合はプラス10万円と、それぞれ定住してもらったための対策として意義があるが、奨励金として少ないのではないか。全国の先進地を参考にしながら、条例化する等もっと本格的な過疎対策に取り組んでどうか。

文教委員会

### 少数意見の尊重！！

#### どこに出来るか？

#### 訪問看護ステーション

町立病院の敷地内とあったが訪問看護支援センターの具体的計画書と設置条例を提出し明確にせよ。

#### 「童謡まつり」に

#### 補助金？

行事内容、目的については理解出来るが今後、他の団体からも補助金の要望が出るのではないかと懸念する。案として、文化協会か、ふるさと祭りの中で取り組んでどうか。



昨年行われた童謡まつり

## 農林建設委員会

# 重視せよ!! 委員会の意見

### 林道の整備を急げ

山林資源の養成と生産及び林産材の搬出コストを低減させるため坊ヶ野林道、細目林道及び未整備の林道を事前調査し補助事業として9年度より年次的に取り組みべきである。

### 山清荘と養魚場

### 速やかに撤去せよ

椎八重公園の山清荘と養魚場を公園整備計画の中で、撤去と跡地の整備を早急に取り組みこと。

### 「住宅」滞納分

### 早急に方策を

住宅使用料の滞納が最近多い。庁内協議を早急に進め徴収体制、徴収方策を講じる事。



現地視察中の農林建設委員会

## わかってほしいQ&A

問 町の予算はどのようにして決まるんですか。  
答 予算は町執行部より提案され、総括質疑ののち、委員会に付託、審議され決定します。

各種会計予算の議案

本会議

執行部より内容説明

総括質疑

付託

各常任委員会

分割審査

総務常任委員会

文教厚生常任委員会

農林建設常任委員会

本会議

各常任委員会委員長報告

質疑・討論

各種会計採決

質問事項	要 旨	質問者
施政方針と財政問題	①誇れる三股町の再生について ②高齢者福祉（ゴールドプラン）の推進について ③児童福祉、9地区児童館対策について	吉田 浩
地区住民の社会福祉について	①植木自治公民館の分割に伴う自治公民館建設要望について ②支部未加入者の加入促進について	吉田 浩
平成9年度予算案について	①過疎地域定住促進奨励金制度及び三股小・西小通学区域の線引き見直しについて ②林業関係予算について ③長期財政の見直しについて	永山 龍郎
過疎対策について	①校区外通学についての調査結果はどうなっているか ②地域活性化委員会のその後の経過を具体的に示してほしい ③平成4年3月の三股町観光地域整備基本計画の見直しを早急にしていただきたい (矢ヶ淵公園広場の見直しについて)	黒木 孝光
生徒の通学時の安全性確保について	①下校時の夜間における通学路は安全か	池田 克子
人にやさしい町づくりについて	①バリアフリーの街づくりを目指しているか	池田 克子
施政方針について	①町長の政治姿勢について ②拠点都市地域（居住地指定）と公営住宅事業について ③三股駅周辺活性化について	的場 茂
三原集落コミュニティーセンターの敷地拡張について	①コミュニティーセンターの敷地拡張を提案しているが検討したか	原田 重治
施政方針について	①やさしい町とは ②誇れる三股町の再生とは ③文教の町の復活とは	原田 重治
財政問題について	①消費税率引き上げ反対と高利の借金（起債）の低利のものへの借り替えについて	中村 力雄
町長の施政方針について	①高齢者福祉サービスの充実向上について ②本町の基幹産業という農林業の充実発展について	中村 力雄
スポーツ施設の整備及び建設について	①スポーツ施設の通用道路の整備について ②第2地区体育館建設のその後の検討結果は	中石 高男
温泉開発事業について	①泉源掘削後の施設の対応について	中石 高男
財政問題について	①経常的経費の抑制、見直しが必要ではないか	桑畑 浩三
事業計画について	①今後の財政見直しと公共投資の関係をどう考えているか	桑畑 浩三
9地区の自治公民館の分割について	①分館による施設の建設について ②9地区の児童増による学校建設について	高畑 信雄



# 一般質問

この一般質問は、行政全般にわたり一議員一問につき30分以内で行われます。紙面の都合上、今回5問を掲載しましたが、その主旨だけの紹介になっております。

## ストップ!!ザ過疎



有効利用が望まれる矢ヶ淵公園広場



黒木孝光議員

**問** 校区外通学も可能と聞くが、県内県外を問わず事例があれば、その調査結果を報告してほしい。

**教育長** 調査したが県内市町村に事例はなかった。

**問** 9年度より実施することです。今議会に提案されている過疎地域定住促進奨励金交付規程について、梶山校区、長田校区に家屋を新

築及び購入したとき、通学児童、未就学児童がいる人が転入した時の補助金額を倍額にして魅力ある内容にすべきではないか。また12年度までの処置では期間的に短いのではないか。

**町長** 補助する金額については検討したところであるが、町内一部の地域に対する方策なので、当初50万円からスタートした。期間については、希望が多い時には延長する方向で検討する。

**問** 9年度予算で提案されている長田峡公園物産館

建設の計画は、施設の規模から完成後を考えると赤字運営が心配される。運営の受皿となる地区の意見はまとまっていない状況を感じます。施設も加工室をとり除き規模を縮小する方向で見直す必要があるのではないかと。

**企画調整課長** 地域の委員会は2月15日の総会でまとまっていると伺っている。

**町長** 長田峡物産館は、上米公園から矢ヶ淵公園・椎八重を結ぶ観光ルートの一つの施設として物産館の建設を考え、また長田地域、梶山を含めた過疎地の活性化に寄与すると思う。物産館には三股町内の特産品を陳列販売できればと考えている。

**問** 物産館建設に反対しているのではない。運営面に問題がある。収支計画もない状況では地域の皆さんに将来重荷になると思う。従って、計画の見直しをすべきである。

次に平成4年に示された

観光地域整備計画で、矢ヶ淵公園広場はスイミングプール建設の計画があるが、河川プールがあること、細目川合流点など県の事業で河川が整備されようとしていることから、基本計画を早急に見直しをし、住宅建設を進めていただきたい。

今回取り壊す教職員住宅跡地の分譲策を早急に決めて地元を示してほしい。

**町長** 長田地区の過疎対策の一環として多角的な見地から充分検討する必要があると考えられ、平成9年度中に検討する。



# 凶れ！健全財政



桑畑浩三議員

**問** 平成16年までの長期財政計画について何う。今の町政運営でいくと町財政は破たんする。どういう認識をもっているか。

**町長** よほど考えてとり組まないと財政的に厳しい状況である。

**問** この財政計画では歳入において町税の見込みを毎年3%の伸びとしているが甘くないか。実績からみてどうか。

**町長** 3%の伸びは現時点からみてそういう見通しをたてたものだ。

**税務課長** 平成8年から9年への町税の伸びの実績は1.1%である。

**問** また、この財政計画では歳出の経常費を4.5%としているが、過去5年間の実績は10ないし15%の伸びを示している。歳入は甘く、歳出は実績よりぐっと低くした計画となっている。それでも、町財政

**問** 通常ベースの公共事業費は今まで15億であった

は平成11年から基金積立は0となり、14年から赤字団体に転落する。借金返済のために借金をしなくてはならない状態となり、その赤字が5億、6億とふくれていく。こういう財政運営はしてはならないと思うが。

**町長** 赤字団体への転落は避けなくてはならないので毎年適切に見直していく。

**問** 通常ベースの公共事業費は今まで15億であった

が、平成10年から9億3千万円に落ちる。今すでに走りだしている特殊要因の事業、又、計画されている事業、不要不急の事業の見直しが必要だ。

**町長** 事業の優先順位を決めるなど、健全財政を考へながら進めるようにしたい。

**問** 通常ベースの公共事業費は今まで15億であった



## 西植木地区に公民館を!!



吉田 浩議員

**問** 第9地区が長い間の懸案として取り組んできた自治公民館の分割が、2月の臨時総会において二つの自治公民館に分割することが成立した。分割に伴い西植木自治公民館には、公共

施設もなく、早速必要となるのが、館の建設であり地区住民の要望でもある、町長の考えは。

**町長** 植木地区の自治公民館が二つに分割されることとが決まり、二つの自治公民館が誕生したことを担当課長から3月中旬に報告を受けた。長い間の念願がかなえられ、二つの自治公民館が誕生し新興住宅地域として人口、戸数とも増加し

ていることも認識しているところであり、いろいろな要望があることは予測している。早急に館を建設することは、町の財政事情もあり困難な面もある。住民の要望も十分考え順次必要なことから整備していきたい。

**問** 町財政の厳しい状況はよく知っており理解をしているが、植木地区の人口、戸数増加状況を察知認識され住民のニーズに添えてい

ただきたい。

**問** 社会の児童福祉少子化対策について、植木地区に小学校児童数365名おり現在の児童館では健全な児童福祉に欠けると思うが。

**町長** 現在の児童館は建設して40年を経過し老朽化して国の方針について調べたところ、これからは人口や児童数の多い所は、児童センターが適切であるとのことである。今後よく調査し検討したい。



住宅の建設が続く植木地区



防犯灯が望まれる岩下橋

# 安全か、部活の帰り路!!



池田克子議員

「下校時の夜間における通学路は安全か」について尋ねる。特に冬場の部活は暗くなる。そこで徒歩で点検した。新めて暗い所が多いと感じた。特に抵抗力のない子供達への対策として考えた。平成8年度防犯灯の設置場所は、又、平成9年度の予定は。

### 総務課長

平成8年度植木、花見原外14集落に41ヶ所設置。平成9年度、40基の予算設定。現在7ヶ所地区より要望あり、切れた電球は無償で支給する。

### 問

防犯に対しては、町民全体に関わる事ゆえ、平成7年6月議会でも防犯灯設置に積極的に取り組むよう

### 問

何故このような質問をするか、それは町長の言葉と言動とにギャップがあるからである。その一例として、山の評価台帳焼却の件がある。

### 問

今年度予算に評価台帳作成に必要な1、600万円を計上しているが、全国で初めてのケースで、これからいくらかかるかわからない

### 問

誇れる三股とは。一つの概念で言っている言葉で、三股に住んでよかったと言える町を作ることだ。

### 問

文教科の町とよく言うが、自らエリを正さなくてはならないと思うが。職員時代に朝礼にほとんど出ていないと聞く。今、職員に出席せ

### 問

よとは言えないのではないかと、自ら反省しお願いするのが筋だと思うが。

### 問

今さらこのような話が出るのがおかしい、うわさ話で話をしている。職員が、言うのであれば悲しい事だ。

### 問

朝礼に誰が出ていないか監視していると聞く、誰の指示で行ったのか知らないが、次に黒木議員の質問に、単独補助は、考えなくてはないと言ったが、童謡まつりには30万円補助を出している。文化協会の中で行なうべきだ。

# かけ声よりも実践で!



原田重治議員

施政方針について、人にやさしい町とは。

やさしさをもち、事にあたることで、その成果は出てきている。

町長

町長

町長

町長

町長



## シリーズ⑦

### めあげもそ

もう既に、ご存じの方もいらつしやると思いますが、今回は、バイオ茶を開発された上水漸(すすむ)さん宅をお訪ねしました。

そもそもこのバイオ茶は、夏場の緑茶の消費拡大と子供と若年層が好む緑茶をと言うことで、開発されたものでありますが、この開発については試行錯誤の連続で、渋

味をなくし、まろやかさを引き出すのに5年もかかったそうです。この間、色々な不評を耳にし、今までのお茶と比較されたりして、売上げも低下し、精神的につらかった時期もあったそうです。

しかし、現在、このバイオ茶は、一般の緑茶に比べ、ビタミン・ミネラルが非常に多く、また、茶渋がつかず、飲みやすく、体への吸収も早く、何杯でも飲め、お腹が張らないという特徴をもっており、特に、スポーツ選手には競技中の水分補給の手段として、このバイオ

茶が好評となっております。そして、オリンピックに出場した谷口浩美選手を有する旭化成陸上部をはじめとして、冲電気宮崎、日本競輪選手会、Jリーグ、プロ野球、

と県内はもちろんの事、多くの全国のスポーツ選手に利用されているという事です。上水さんは、①「急がず、休まず、おこたらず」をモットーに与えられた環境の中で精一杯努力し、結果が出るまで耐え忍び辛抱する事。②常に未来のための現在でありたい。という基本姿勢のもとに、これから先、バイオ茶を「飲むバイオ茶から食べるバイオ茶へ」また、地場産品として確立するよう努力していきたいと語っておられました。

最後に、これからの夢はと聞いてみますと、バイオ茶を通じて色々な人と交流を深めて、地域の活性化に微力ながら役立ちたいという事で、これからのますますの活躍を期待し帰路につきました。

## 編集後記

3月定例会も終わり、今、花見シーズンとなりましたが、私たちは相も変わらず議会後の広報づくりに追われている今日です。

3月定例会は、一般会計の当初予算をはじめ、各特別会計の予算審議等で18日間の会期となりました。

広報紙も第7号となり、最初のころは手さぐりの感じでしたが、今は何とか広報紙らしくなってきたと思う次第です。5月になりますと、議会構成も変わり、新しい広報委員会がができますので、今後にご期待下さいますようお願いいたします。最後に、今までのご愛読に心から感謝し、皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

Y・Y

## 第7号

平成9年5月1日発行

発行 三股町議会

編集 議会広報委員会

〒889-19 ☎0986-52-1111

宮崎県北諸県郡三股町五本松1番地1



編集作業中の広報委員